

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【公開番号】特開 2006-80650 (P2006-80650A)
 【公開日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-012
 【出願番号】特願 2004-259977 (P2004-259977)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/92 (2006.01)
G 1 1 B 20/10 (2006.01)
G 1 1 B 20/12 (2006.01)
G 1 1 B 27/00 (2006.01)
G 1 1 B 27/034 (2006.01)
H 0 4 N 5/85 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N	5/92		H
G 1 1 B	20/10	3 1 1	
G 1 1 B	20/12		
G 1 1 B	20/12	1 0 3	
G 1 1 B	27/00		D
G 1 1 B	27/034		
H 0 4 N	5/85		Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 3 日 (2007.9.3)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮像手段と、

前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段と、

前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する手段と、

前記不要な画像データの指定に従い前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための第 1 の管理情報を生成する管理情報処理手段と、

前記記録媒体のファイナライズを指示する手段と、

前記ファイナライズの指示に応じて、前記第 1 の管理情報に基づき前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記グループに分類するための第 2 の管理情報を生成するよう管理情報処理手段を制御すると共に、生成された前記第 2 の管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御するコントローラとを具備することを特徴とする記録装置

。

【請求項 2】

前記記録手段は、前記画像データの記録停止に応じて前記第 1 の管理情報を前記記録媒体に記録することを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記第 1 の管理情報に基づいて前記不要な画像データを示す情報を表示する表示手段を備え、

前記不要な画像データを指定する手段は更に、前記表示手段により表示された不要な画像データのうち、選択された画像データの不要の指定を解除することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

撮像手段と、

前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段と、

前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する手段と、

前記記録媒体のファイナライズを指示する手段と、

前記記録媒体に記録された画像データの管理情報を生成する管理情報処理手段と、

前記ファイナライズの指示に応じて、前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための管理情報を生成するよう管理情報処理手段を制御すると共に、生成された前記管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御するコントローラとを具備することを特徴とする記録装置。

【請求項 5】

撮像手段と、前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段とを有する記録装置の記録方法であって、

前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する工程と、

前記不要な画像データの指定に従い前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための第 1 の管理情報を生成する工程と、

前記記録媒体のファイナライズを指示する工程と、

前記ファイナライズの指示に応じて、前記第 1 の管理情報に基づき前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記グループに分類するための第 2 の管理情報を生成する工程と、

生成された前記第 2 の管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御する工程とを備えることを特徴とする記録方法。

【請求項 6】

撮像手段と、前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段とを有する記録装置の記録方法であって、

前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する工程と、

前記記録媒体のファイナライズを指示する工程と、

前記ファイナライズの指示に応じて、前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための管理情報を生成する工程と、

生成された前記管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御する工程とを備えることを特徴とする記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記課題を解決し、目的を達成するために、本発明の記録装置は、撮像手段と、前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段と、前記記録媒体に記録

された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する手段と、前記不要な画像データの指定に従い前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための第1の管理情報を生成する管理情報処理手段と、前記記録媒体のファイナライズを指示する手段と、前記ファイナライズの指示に応じて、前記第1の管理情報に基づき前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記グループに分類するための第2の管理情報を生成するよう管理情報処理手段を制御すると共に、生成された前記第2の管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御するコントローラとを具備する。

また、本発明の記録装置は、撮像手段と、前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段と、前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する手段と、前記記録媒体のファイナライズを指示する手段と、前記記録媒体に記録された画像データの管理情報を生成する管理情報処理手段と、前記ファイナライズの指示に応じて、前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための管理情報を生成するよう管理情報処理手段を制御すると共に、生成された前記管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御するコントローラとを具備する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明の記録方法は、撮像手段と、前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段とを有する記録装置の記録方法であって、前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する工程と、前記不要な画像データの指定に従い前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための第1の管理情報を生成する工程と、前記記録媒体のファイナライズを指示する工程と、前記ファイナライズの指示に応じて、前記第1の管理情報に基づき前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記グループに分類するための第2の管理情報を生成する工程と、生成された前記第2の管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御する工程とを備える。

また、本発明の記録方法は、撮像手段と、前記撮像手段により得られた画像データを記録媒体に記録する記録手段とを有する記録装置の記録方法であって、前記記録媒体に記録された複数の画像データのうち、不要な画像データを指定する工程と、前記記録媒体のファイナライズを指示する工程と、前記ファイナライズの指示に応じて、前記記録媒体に記録された複数の画像データを前記不要な画像データとそれ以外の画像データのグループに分類するための管理情報を生成する工程と、生成された前記管理情報を前記記録媒体に記録するよう前記記録手段を制御する工程とを備える。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 7】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 8】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】